

25 木と住まいの大博覧会

- 【日 時】 平成 30 年 2 月 16 日（金）～18 日（日）
2/16、17…10 時～17 時、2/18…10 時～16 時
- 【場 所】 東京ビッグサイト東 8 ホール（東京都江東区有明 3 丁目 10-1）
- 【内 容】 以下のとおり

国内木材流通・住宅メーカー「ナイス株式会社」の主催で行われた「木と住まいの大博覧会」について、首都圏での木曽産材利用拡大を目的として昨年に引き続き出展しました。

会場には親子連れ的一般客の他、ツアーバスで訪れる方、出展工務店の招待客、各種メーカー関係者など多くのお客様で賑わい、熱気にあふれていました。

木曽広域連合からは昨年に引き続きまして、木曽ヒノキの間伐材を使った箸づくり体験に加えまして、木曽の伝統的木工技術を活かした木工製品の展示を行いました。展示品は南木曽町のカネキン 小椋製盆所様、上松町の小林へぎ板店様、木祖村の木祖村商工会様にご協力をいただきました。

展示ブースでは、へぎ板の衝立や壁掛け、ろくろ細工のスピーカー、木製のワインクーラーやお櫃、寿司桶の展示や、実際に木曽町の小学校で使用されている木製学習机・椅子（ひのき材使用）を展示しました。特にろくろ細工のスピーカーや木製ワインクーラー、へぎ板などは見た目の珍しさも手伝ってか多くの方に興味を持っていただくことが出来ました。

箸づくり体験は、初日こそ平日開催だったこともあり子供達が少なく参加者が少なかったですが、2 日目・3 日目は土日開催で親子連れの方が多く、受付をお断りするほど大盛況となりました。3 日間で 95 名もの多くの皆さんに参加していただく事が出来ました。また、ブースに来場されたお客様には木曽の水源水の PET ボトルをプレゼントしました。

主催者発表によると、今回のイベントでは 3 日間で約 72,000 人の方が来場されたそうです。

今回展示を行った木工製品については、多くの皆様に興味を持っていただく事が出来ました。特に南木曽ろくろのスピーカーには多くの方が関心を持たれて、スピーカーから流れてくる音楽に耳を傾けていらっしゃいました。

◎ 当日の様子



箸づくり体験の様子①



箸づくり体験の様子②



ブース全景（木曾広域連合ブース）



木工製品展示（へぎ板製品）



木工製品展示（ワインクーラー、寿司桶など）



木工製品展示（ろくろスピーカー）